



Rakuten LinkShare REVO

成果報酬に繋がる 投稿のコツ



フィード投稿で
フォロワーに、
何を伝えたいか
をわかりやすく
明確にする

Step①

フィード投稿のサムネイルは
すぐ視認されるので、
一目で**何の案件なのか？**
この商品がどう良いのか？
が分かるように
テキスト
も混ぜながら紹介！

何の案件なのかを
わかりやすくテキ
ストで紹介！

キャプションにも細かく情報
を載せる！
実際に利用した使用感などの
感想も記載する！

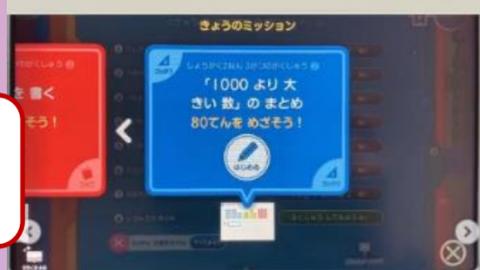


おすすめポイントの紹
介だと一目でわかる！
キャッチフレーズを入
れる！

Step②

フィード投稿は複数ページで紹介し、
具体的に商材の
どこが良いのか？ポイントはどこか？
応用的な使い方や日常での取り入れ方など、
フォロワーが商材を手にして、
どう利用するかまで想定して記事を作成する！

学習内容を勝手に決めてくれる



商材を具体的に紹介！

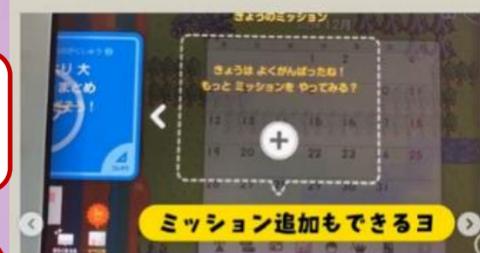
を起動すると自動でミッション（課題）が4つ決まります。自分で選んで決める必要がないしこのおかげで学習する内容が偏らない。親が毎日の学習内容を考えて決める必要がないので…楽ッ！

2022年からの新機能！コアトレ



苦手なところは何度も復習でき得意なところはどんどん進めることができる機能！おたこさんはこれがいち早くお気に入りです。大学受験の時にしていた勉強方法と同じらしい。毎日のミッションと合わせてコアトレも進めています。

やったかやってないか一目瞭然



ポイントを紹介！

終わったミッションは（クリア）のマークが出るので嘘のつきようがない。やってないとパッと見ですぐバレます。ちなみに合格点に到達するまでミッションクリアできない問題もあり！何度もやり直して苦戦するミッションもあるよ◎

ご褒美ゲーム、結構ハマる



応用的な使い方！

ミッションクリアしたあとはゲームができます◎もちろん時間は親が設定できるし時間だけでなく曜日なども細かく設定できる。残り時間もできるし、時間になれば強制終了なのでダラダラゲームをする心配なし。結構楽しいゲームがたくさん入ってます！

長期休暇には学力診断テストがある



応用的な使い方！

制限時間ありのしっかりしたテスト。こうゆうテストがあることで勉強のマンネリ化を防ぐことができるし自分の得意不得意を客観的に見ることができる。

子どもとやりとりできるトーク機能



日常的な使い方！

スマホにアプリを入れると子どもとメッセージのやりとりができる！勉強を始めたからお知らせが来て今日は何のミッションをしたかなども教えてくれる。

Step③

☆重要☆

Step①②で
たっぷり魅力を伝えたら、
ハイライトに
フォロワーを誘導させる！

＼おすすめポイントまとめ／

- 1 1日の学習内容が明確
- 2 コアトレ結構いい
- 3 終わっているかすぐわかる
- 4 ご褒美ゲームがある
- 5 トーク機能がある
- 6 漢字検定が受けれる
- 7 診断テストが受けれる

参考になったら
＼いいね/
うれしいです



資料請求は  **ここから**



楽天購入品



Amazon

ハイライトに誘導

ストーリーズで
具体的かつ
簡潔に
案件を紹介する

Step①

フィード投稿と連携させ、
より具体的に商材の
中身を知ってもらおう！
ポイントを目次化して、
わかりやすく簡潔に伝える！

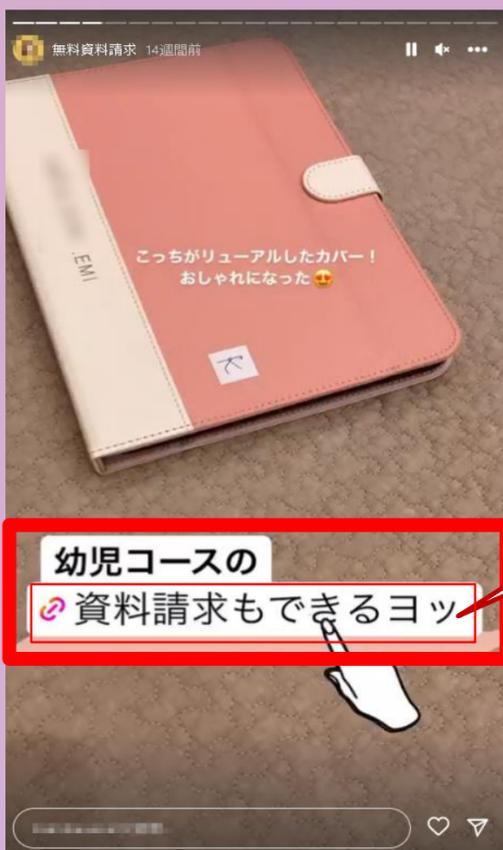
フィードで投稿した内容をシェアして
ストーリーズにも活用！

どういう商材なのか、
どういうポイントがあるのか、
簡潔に分かりやすくまとめる

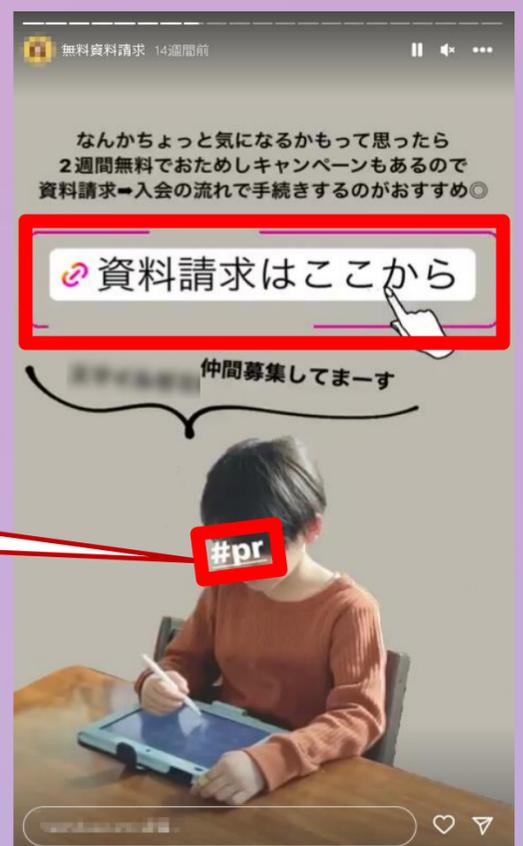


Step②
REVOから取得した
計測用のリンクURLを
各ページに貼り付け、
フォロワーが
アクセスしやすいように
リンクステッカーを作成する！
#PRを忘れずに！

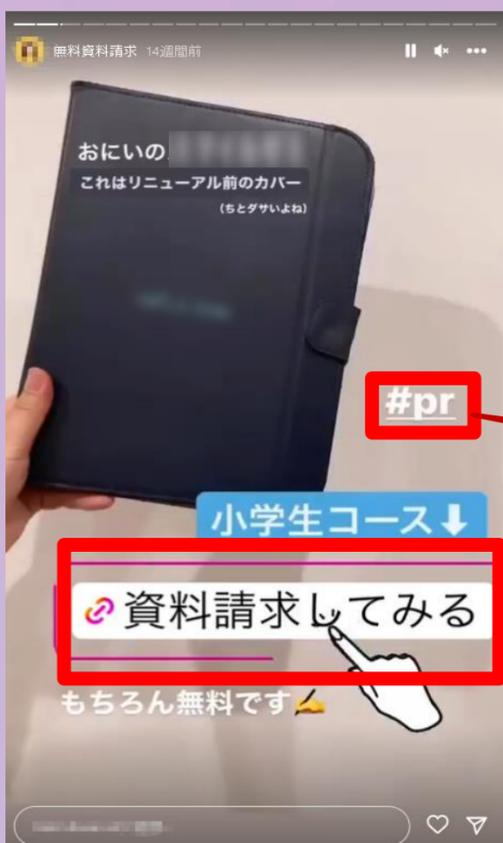
リンクステッカーの作成方法は次のページ！



リンクステッカーを
テキストに変換！



#PRを忘れずに！



#PRを忘れずに！

REVOのリンクの取り方と リンクステッカー作成方法

Step① キャンペーン詳細ページより リンクURLを取得

REVOキャンペーン画面

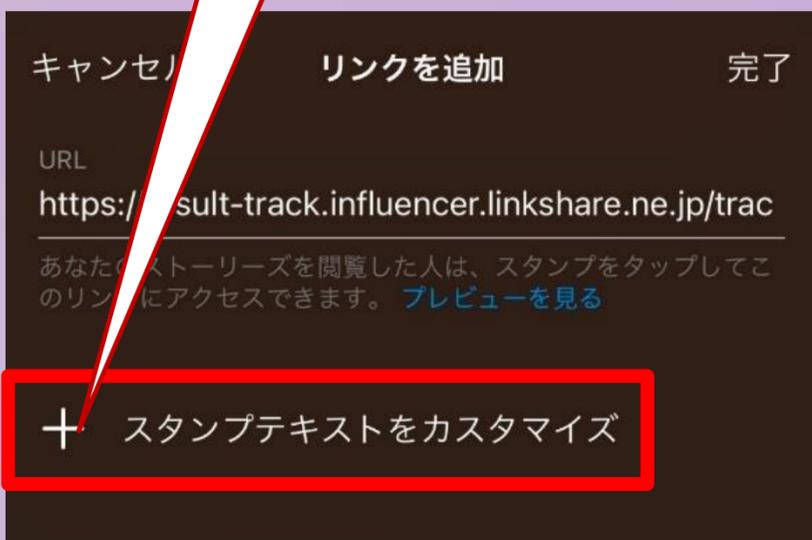


Step② 取得したリンクURLを貼り付けて リンクステッカーをテキストにする

Instagramリンクステッカー作成画面

ここをタップ

テキストを記載する



ストーリーズを
ハイライトに
固定する

Step①

ストーリーズをハイライトに わかりやすく固定する！

ハイライトが多いと、
どこに何があるのかわからなくなるため、
色を案件色に変えたり、ロゴを活用して、
ハイライトにわかりやすく表示！

